

付託事件等審査結果報告

平成27年6月11日

薩摩川内市議会企画経済委員会
委員長 川添公貴

1 付託事件

陳情第6号 労働者保護ルールの改悪に反対する意見書の提出を求める陳情

2 付託の時期

平成27年第1回薩摩川内市議会定例会（3月25日）

3 委員会の開催日

5月18日

4 審査結果

本陳情については、当局から労働者派遣法及び労働基準法等の改正案の概要について説明を受け、質疑をした後、委員間による自由討議を行い、「長時間労働の実効的な抑止策がないままに法律が改正されるため非常に問題がある」、「長時間労働、残業代不払いの現実を改善しながら法律を作るべきで、現時点での法改正というのは時期尚早である」、「過去2回の廃案を踏まえ、改善された法案である」、「派遣会社からの雇い入れで企業の存続が図られている例もある」といった議論があった。

その後、討論において「派遣労働者への転換が進み、派遣労働者と正規労働者の格差が広がる」、「労働規制が撤廃されると、労働意欲が失われる」という賛成討論が述べられ、採決の結果、起立少数により不採択とすべきものと決定した。